

第6回 保護者のための進路サポート勉強会

11月28日（水）に大学研究家の山内太地さんを招き、今年度第6回目の保護者のための進路サポート勉強会を実施しました。

今回のテーマは、主に社会へ出るために必要となる力をつけるために家庭ではどんなことができるのかを教えてくださいました。社会に出て生きるためには、自ら学ぼうとする能動的な学習者となること、高度な専門知識を併せ持つマルチスキル、自分の時間を管理する自己管理能力が必要です。そのために、家庭では子どもと保護者がこまめにコミュニケーションをとり、話す・聞く力を高めることが大切です。ぜひ、家庭の中で積極的にコミュニケーションをとることを実践していきましょう。

また、帰宅してからの具体的な学習への取り組み方や学習意欲の高め方、国公立大学のメリットや就職先の考え方などを大きな身振り手振りを交えて（シアターラーニングと呼ぶようですが）、山内さんがこれからの社会で大切だと考える芸人力（芸人さんが観客を何としても笑わせようとするように、話し手が相手に自分の話したいことを何としても伝えようとする力）を実践されながら話をしていただきました。保護者の方からの感想にも、「今までで一番面白かった」という声が多く、大変好評でした。

